



ライフレタリー



第6号 2025年 読書週間特別号 発行:宮城県富谷高等学校図書館

10月27日～11月9日は読書週間です

◆読書週間とは？

戦後間もない1947年（昭和22年）に「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」と、出版社・取次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17日から第1回『読書週間』が開催されました。翌年の第2回からは、期間を10月27日～11月9日（文化の日を中心とした2週間）に定め、この運動が全国に拡がり、現在まで続く国民的行事になっています。

◆どんなことが行われるの？

全国の書店や公共図書館・学校図書館などで、読書週間の特別コーナーを設けたり、本を買った人（借りた人）などにプレゼントをするなど、様々なイベントが開催されます。また、この期間に合わせて、ブックトークやビブリオバトルなども開催されます。こういった取り組みを通して読書活動の啓発を行っています。

◆富高でもなにかやっているの？

もちろん、やっています!!

ここからの記事で、富高で行っている読書週間の各種イベントを紹介します☆

特別貸出

読書週間の期間（10月27日～11月9日）は、貸出が1人5冊までになります。

ブックカバープレゼント

読書週間の期間に本を借りた人には、図書委員お手製【富高図書館オリジナル・カラーグラデーションブックカバー（富高愛に溢れた校章マーク入り）】をプレゼントします♪

文庫本サイズですが、折り直せば新書にも使えます。紙製なので、いつかは取り替える必要が出てきます。読書週間の期間中は、借りる度にもらえますので、今のうちに予備もGETしておきましょう！



読書案内本＆過去の本屋大賞本展示

おすすめの本を紹介する本、読書の重要性やコツを教えてくれる本に加えて、過去に本屋大賞で大賞を受賞した本（5年分）を展示しています。



しおり魚つり (11月5・6日 昼休み&放課後限定)

上記2日間限定で、図書館入口前にて「しおり魚つり」を行います!!

しおりを加えた魚を釣って、来館記念のしおりをもらおう♪

しおりは、司書が好きな動物(もらってみないとわからない(*'艸')が描かれたデザインになっています。魚はキャッチ&リリースでお願いします!(来年も使いたいので…笑)

<しおり魚つりにまつわる噂>

①この2日間は、しおり魚つりをしないと図書館に入れないらしい。

というか、入る前に司書に全力で(強引に?)しおり魚つりを勧められるらしい…。

②実は魚に当たり外れがあって、当たりの魚を釣るといい事があるらしい。)

↑↑↑

噂の真相はいかに!? 実際に図書館に来て確かめてみよう☆



いろ色BOOKS (小冊子) プレゼント (11月5・6日 昼休み&放課後限定)

しおり魚つりをした人に、釣ったしおり魚の色に合わせた【いろ色BOOKS(小冊子・5種類)】をプレゼントします♪

<いろ色BOOKSとは?>

図書委員さんが作成した、おすすめ本を紹介する手書きの小冊子です。赤・青・黄色・緑・紫の5色に合わせて小冊子も5種類あり、表紙(装丁)がこの5色の本をそれぞれの色の冊子の中で紹介しています。(「赤」の冊子では、表紙(装丁)が「赤」の本が6冊紹介されています)



いろ色BOOKS紹介本展示

いろ色BOOKSで紹介した本を入口前に展示しています。

冊子を見て気になった本をぜひ手に取ってみてください。

6冊×5色で計30冊の本が紹介されていますので、きっと惹かれる本に出合えるはず♪



読書週間を盛り上げるため、担当の図書委員さんが頑張って準備をしてくれました!
見るだけでなく、参加ができる企画もありますので、ぜひみなさん図書館に来てくださいね。たくさんの来館をお待ちしています!!